



宮 城 県 の 経 済 情 勢

令 和 6 年 1 月
財 務 省 東 北 財 務 局

調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回（令和5年10月25日発表）以降に公表された指標と、今回判断（1月下旬）までのヒアリング情報

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査（回答企業178社）に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内約200社へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内約200社からの協力を得て状況を聴取。

対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。


上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和5年12月11日に公表した「法人企業景気予測調査（令和5年10-12月期）」の結果を活用しており、計数や判断コメントは12月に発表した内容と同じである。

東北財務局

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、持ち直している」









項目	前回(5年10月判断)	今回(6年1月判断)	前回比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	

(注)6年1月判断は、前回5年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、汎用・生産用・業務用機械が海外の設備投資需要の落ち着きから引き続き弱含んでいる一方、輸送機械は供給制約の改善に伴い持ち直しているなど、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

【各項目の判断】

項目	前回(5年10月判断)	今回(6年1月判断)	前回比較
個人消費	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
設備投資	5年度は増加見込み	5年度は増加見込み	
企業収益	5年度は減益見込み	5年度は増益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅が縮小	「上昇」超に転じている	
住宅建設	前年を上回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を下回っている	

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「緩やかに回復しつつある」

百貨店・スーパー販売は飲食料品が堅調となっているほか、身の回り品等が好調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は飲料等が好調となっており、前年を上回っている。ドラッグストア販売は新規出店効果のほか、飲食料品や医薬品が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売はDIY関連等が低調となっており、前年を下回っている。家電大型専門店販売はエアコンが好調となっているものの、パソコンが低調となっており、前年並みとなっている。乗用車販売は半導体不足等の緩和から、前年を上回っている。旅行は国内旅行が緩やかに回復しつつある。このように、個人消費は、緩やかに回復しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 物価高騰に賃上げが追い付いておらず、消費者心理としては下降していると思われるが、必要な物を購入する意識はあるため、その観点からは購買意欲は落ちていない。(スーパー)
- 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、初めての仙台初売りということもあって、開店前の行列は前年を超えたほか、県外からの来店客も多く、徐々にコロナ禍前に戻って来ている印象を受けた。(百貨店)
- 高い気温が続き、冷たい飲料が好調となっていたところ、急激に気温が低下したこともあってホットドリンクが伸びている。(コンビニエンスストア)
- 病院に行かず自宅で療養する人が増えていることから、総合感冒薬など市販薬が好調。(ドラッグストア)
- DIY関連商品は、コロナ禍の需要の反動に加え、価格高騰による買い控えから低調となっている。(ホームセンター)
- 物価高の中、外食を控えつつも、自動調理器具で食事を充実させるなど、日々の生活費を抑えながら、家電で生活を豊かにする動きがみられた。(家電量販店)
- 多くの車種で受注残の納車が進んでいるが、今般発覚した認証試験不正問題の今後の影響は全く見通せない。(業界団体)
- 5類移行後、初めての秋の行楽シーズンを迎えたところ、全国旅行支援等の各種割引は終了したが、これまで旅行を我慢していた反動により旅行需要は順調に推移した。(旅行代理店)
- 5類移行後の観光需要は増えており、週末に関しては満室となっているほか、年末年始の予約も好調。(宿泊)
- 外食に対する抵抗感の解消や外出意欲の高まりから、レストラン、フードコートとも引き続き好調。(専門店)

■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

電子部品・デバイスはスマートフォン向けなどで海外経済の減速等を背景に弱含んでいる。汎用・生産用・業務用機械は海外の半導体メーカーにおける設備投資需要の落ち着きから、弱含んでいる。輸送機械は供給制約が改善しており、持ち直している。このように、生産活動は、一進一退の状況にある。

- 自動車向け部品は、生産はフル稼働を続けているものの、足下での受注は中国市場で日米欧のメーカーの売上げが芳しくないこともあって減少傾向。(電子部品・デバイス)
- スマートフォン向け部品は、米国市場及び中国市場において最終製品の需要が低調であることから、減産している。(電子部品・デバイス)
- 半導体メモリを中心とした在庫調整局面が続いており、それに伴い製造装置への設備投資も後ろ倒しするといった流れが継続している。春頃から上向くことを期待している。(汎用・生産用・業務用機械)
- 半導体の調達環境はほぼ通常の状態に戻っていることから、安定的に生産できている。(輸送機械)

■ 雇用情勢 「緩やかに持ち直している」

有効求人倍率はおおむね横ばいとなっており、企業の人手不足感は引き続き高い状況にある。このように、雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

- 5類移行後、初の年末を控え、小売業やサービス業などで帰省客等の人流増加を見越した求人が増えた。(人材派遣)
- 接客業はコロナ禍を機に働き手が減っている上、地方の郊外店舗は車通勤が必須となることから、若い人や高齢者は集まりにくく、労働力の確保が困難な状況。(専門店)
- 就職希望者は増加傾向にあるが、就職決定数は増えている上、決まるスピードも早まる傾向にある。就職意欲が高まっていることに加え、事業者側が待遇改善に努めていることも要因。(公的機関)

- 設備投資 「5年度は増加見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」5年10-12月期
 - 製造業は、減少見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「5年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」5年10-12月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、増益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『上昇』超に転じている」(全産業)「法人企業景気予測調査」5年10-12月期
 - 現状(5年10~12月期)は「上昇」超に転じている。先行きは、6年1~3月期に「下降」超に転じ、6年4~6月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を下回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲いずれも前年を下回っている。

- 公共事業 「前年度を下回っている」
 - 前払金保証請負金額は、市町村、独立行政法人等などで前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている」

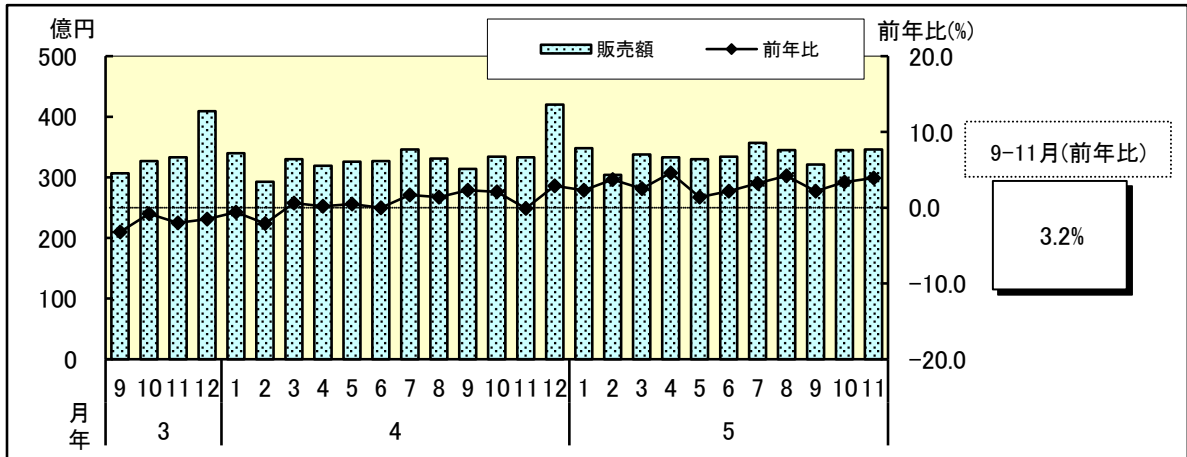
資料編（宮城県）

目 次

1. 個人消費	1
2. 生産活動	4
3. 雇用情勢	5
4. 設備投資	6
5. 企業収益	6
6. 企業の景況感	7
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	8
9. 消費者物価	8
10. 金融	9
11. 企業倒産	9

1.個人消費 … 緩やかに回復しつつある

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	0.8	0.8
4. 10-12	2.1	1.7
5. 1-3	2.2	2.8
4-6	3.2	2.7
7-9	4.4	3.2
5. 7	3.6	3.2
8	5.9	4.2
9	3.7	2.2
10	3.4	3.4
11	3.1	3.9

(注)4年分は年間補正後

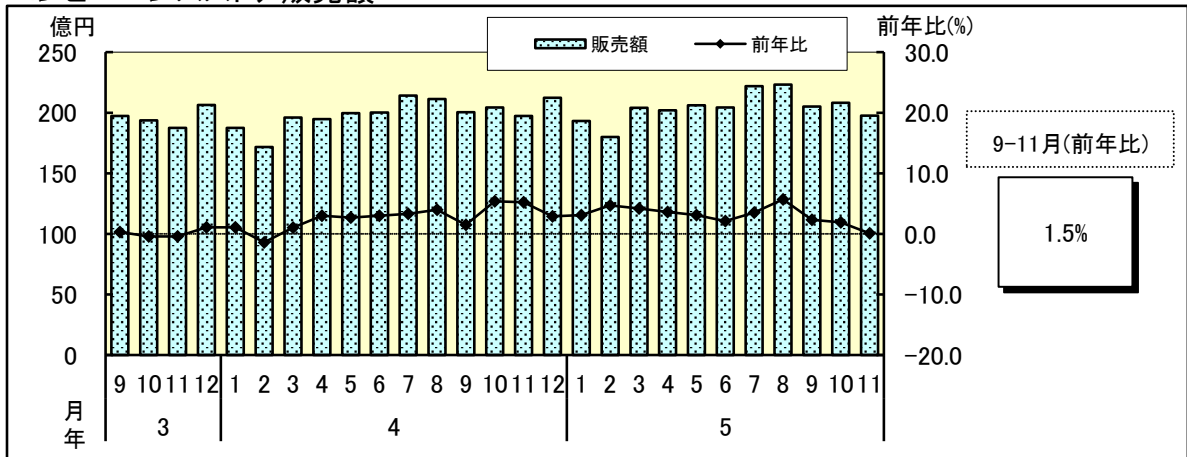
品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他商品 (前年比%)
5. 7	2.8	12.1	3.5	▲ 1.4
8	7.0	10.4	3.9	5.4
9	▲ 10.5	7.2	4.0	▲ 2.4
10	▲ 5.1	6.6	4.2	6.0
11	1.2	5.7	3.9	5.4

(注)5年11月は速報値

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



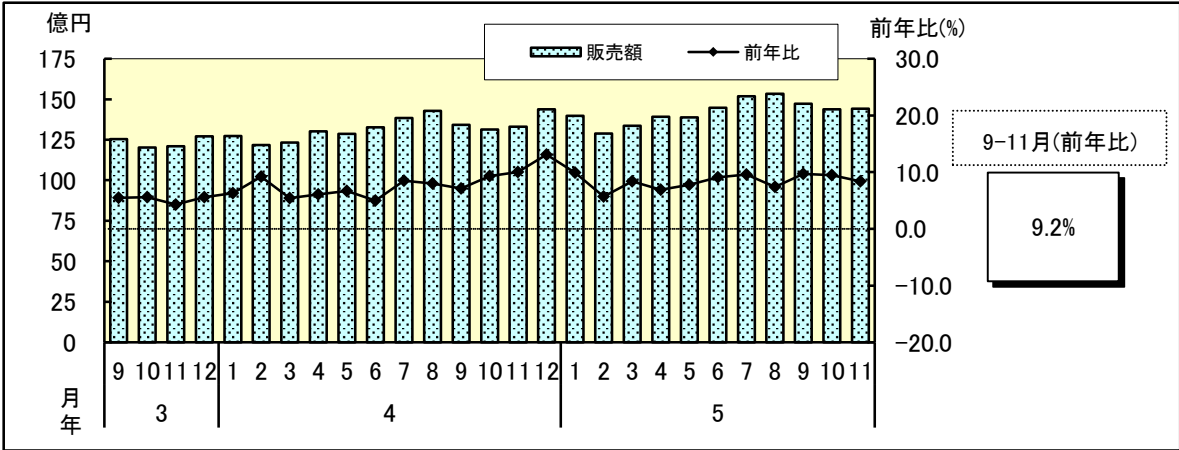
全店舗ベース

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	2.9	2.7
4. 10-12	4.1	4.4
5. 1-3	3.4	4.0
4-6	2.2	2.9
7-9	3.3	3.9
5. 7	2.4	3.5
8	5.9	5.7
9	1.4	2.3
10	0.6	1.9
11	▲ 0.4	0.1

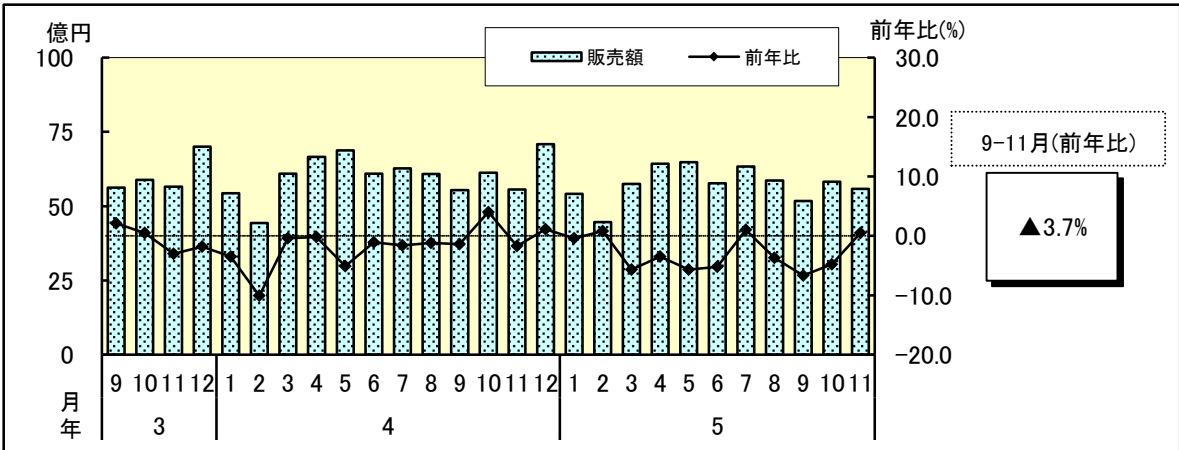
(注)4年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

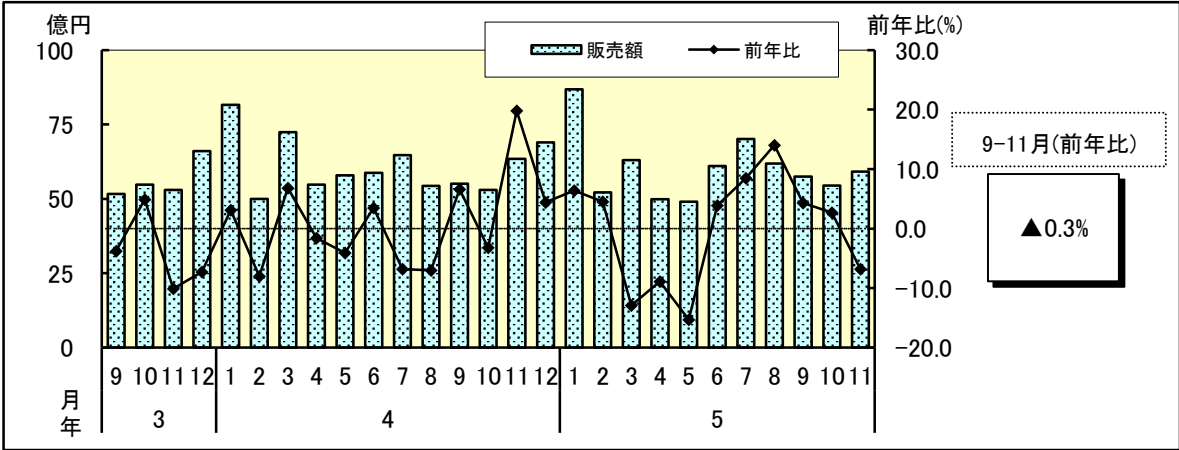
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	8.6	7.9
4. 10-12	11.5	10.9
5. 1-3	8.1	8.0
4-6	8.4	7.9
7-9	8.8	8.9
5. 7	8.6	9.6
8	8.5	7.4
9	9.4	9.7
10	8.1	9.5
11	7.0	8.4

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	▲ 1.4	▲ 1.6
4. 10-12	1.7	1.2
5. 1-3	▲ 2.1	▲ 2.1
4-6	▲ 5.2	▲ 4.8
7-9	▲ 2.4	▲ 3.0
5. 7	▲ 0.1	1.0
8	▲ 1.5	▲ 3.7
9	▲ 6.1	▲ 6.7
10	▲ 4.3	▲ 4.8
11	▲ 0.7	0.5

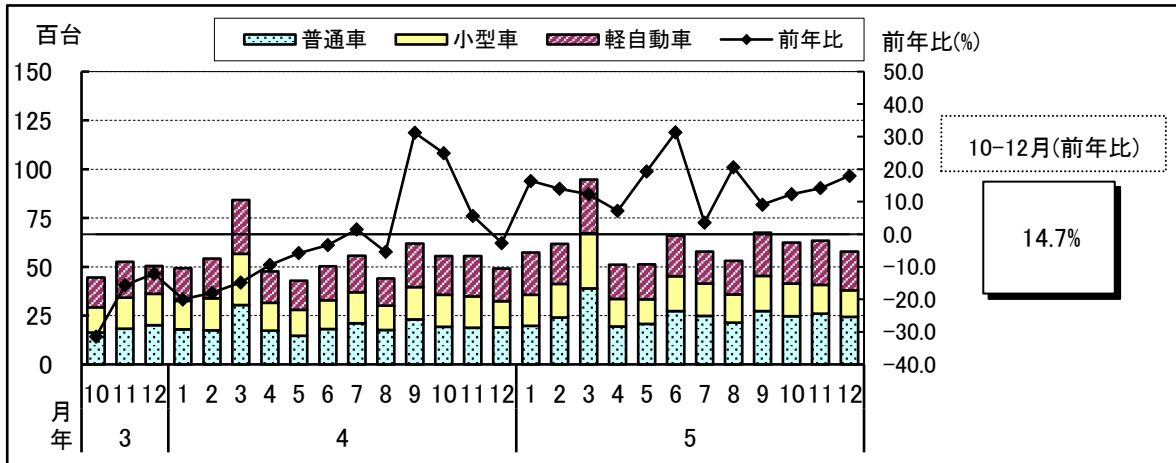
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)
4年	▲ 2.7	1.0
4. 10-12	▲ 0.0	6.7
5. 1-3	▲ 1.3	▲ 0.9
4-6	▲ 11.9	▲ 6.7
7-9	6.0	8.9
5. 7	4.2	8.5
8	14.4	14.0
9	▲ 0.4	4.3
10	▲ 0.8	2.7
11	▲ 0.6	▲ 6.8

(注)4年分は年間補正後

[経済産業省、東北経済産業局]

乗用車新車登録・届出台数

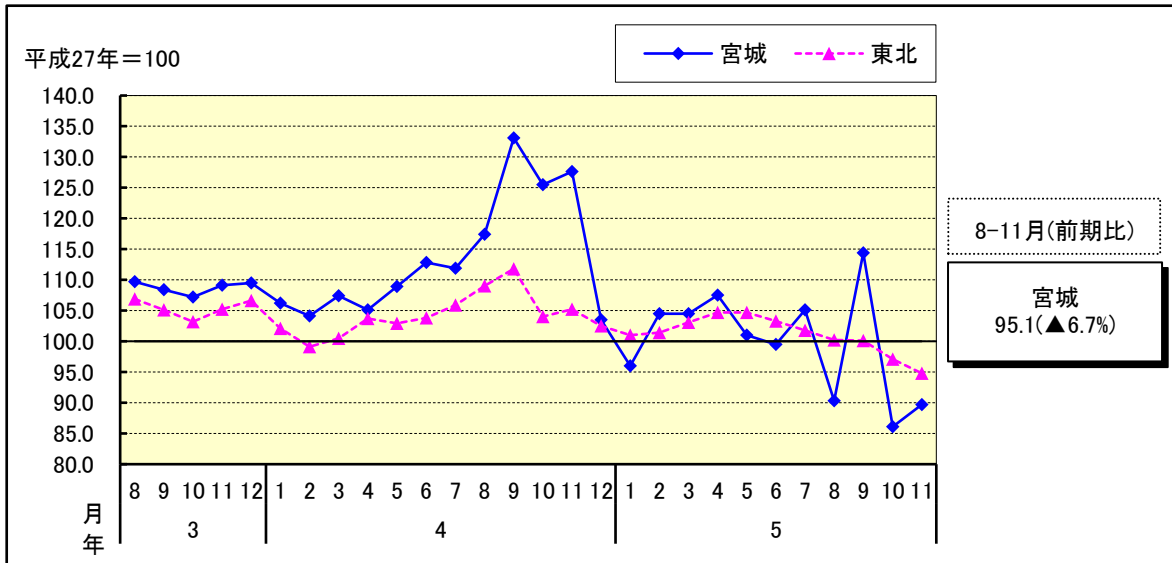


区分	東北 (前年比%)		宮城 (前年比%)		
	普通	小型	軽		
5年	27.1	5.3	8.9		
5. 1-3	25.2	7.5	8.0		
4-6	34.5	5.7	16.0		
7-9	19.1	9.0	1.5		
10-12	31.4	▲ 1.5	11.0		
5. 8	21.3	15.6	24.0		
9	18.4	8.9	▲ 0.5		
10	27.6	1.7	6.2		
11	38.3	▲ 7.5	9.3		
12	28.7	1.8	19.0		

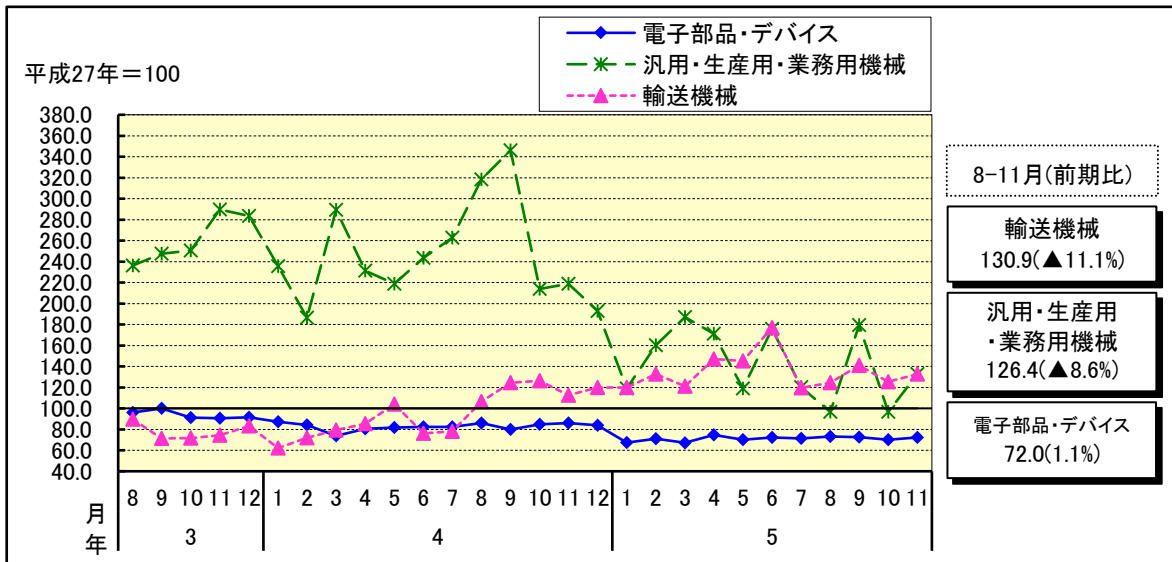
[日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局]

2.生産活動 … 一進一退の状況にある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 [平成27年=100]		宮城 [平成27年=100]		電子部品・デバイス (Wt. 2,071.3)		汎用・生産用・業務用機械 (Wt. 895.9)		輸送機械 (Wt. 815.2)	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
4年	104.2	1.7	113.8	8.7	82.5	▲14.3	248.2	20.5	96.2	10.8
4. 10-12	103.9	▲4.6	118.9	▲1.6	84.9	2.7	208.5	▲32.5	119.5	16.0
5. 1-3	101.8	▲2.0	101.7	▲14.5	68.6	▲19.2	155.4	▲25.5	124.6	4.3
4-6	104.2	2.4	102.7	1.0	72.3	5.4	155.3	▲0.1	156.4	25.5
7-9	100.7	▲3.4	103.3	0.6	72.4	0.1	132.1	▲14.9	128.3	▲18.0
5. 7	101.8	▲1.5	105.1	5.6	71.4	▲1.0	120.1	▲31.6	119.5	▲32.5
8	100.2	▲1.6	90.3	▲14.1	73.2	2.5	96.6	▲19.6	124.5	4.2
9	100.1	▲0.1	114.4	26.7	72.6	▲0.8	179.5	85.8	140.9	13.2
10	97.1	▲3.0	86.1	▲24.7	70.0	▲3.6	96.6	▲46.2	125.4	▲11.0
11	94.8	▲2.4	89.7	4.2	72.3	3.3	132.8	37.5	132.6	5.7

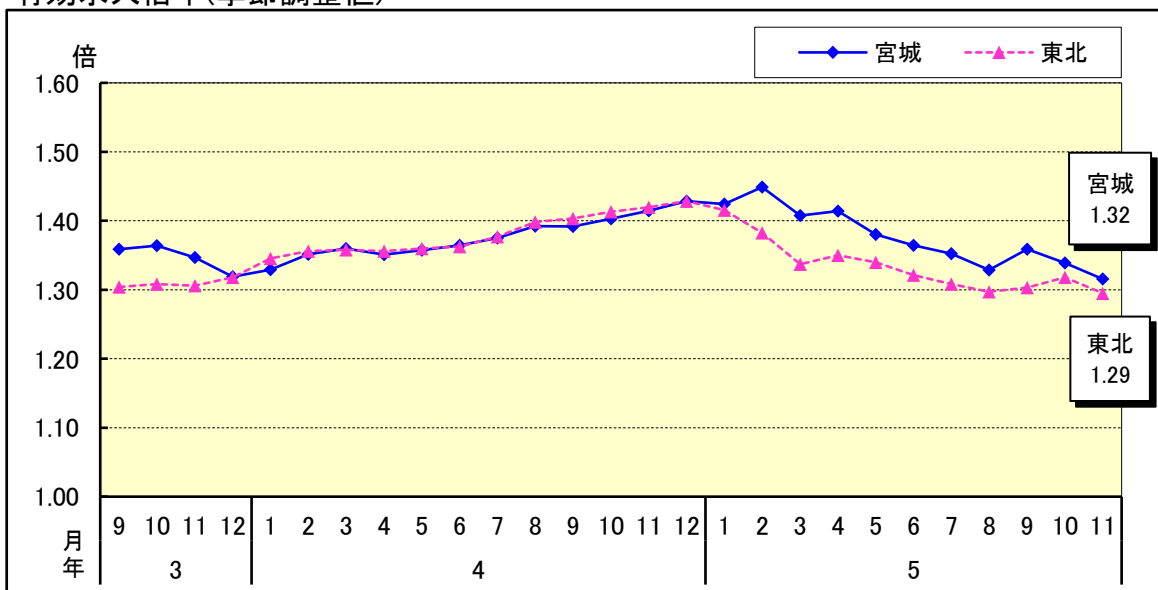
(注)1.前年比は原指数、5年11月は速報値

2.4年分は年間補正後

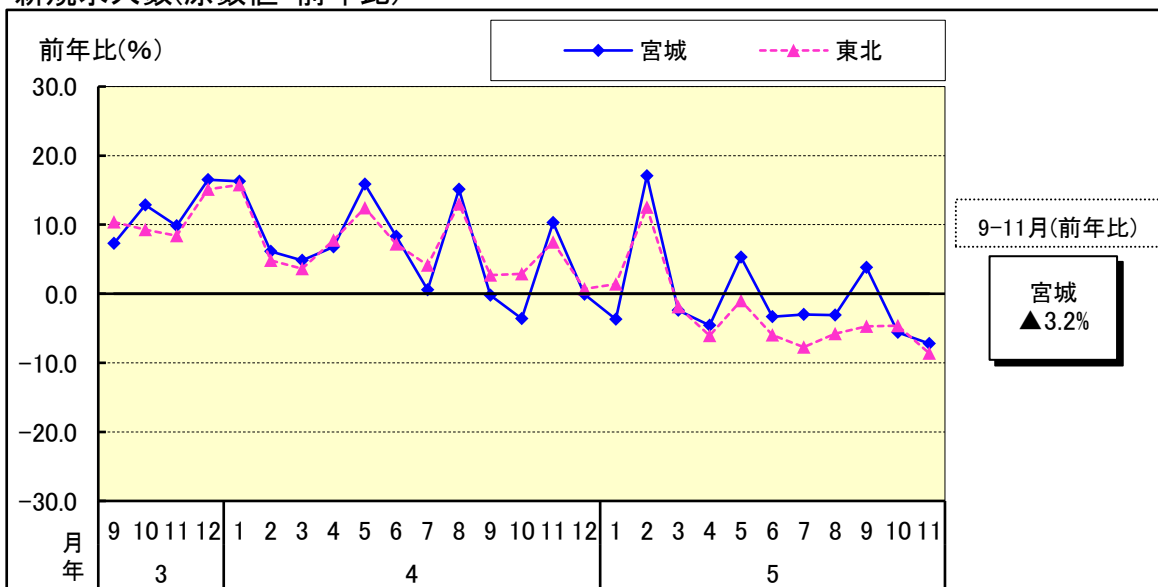
[東北経済産業局、宮城県]

3.雇用情勢 … 緩やかに持ち直している

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率 (季調値)				新規求人数		新規求職者数 (前年比%)	完全失業率	
	東北 (倍)	宮城 (倍)	有効求人数 (人)	有効求職者数 (人)	東北 (前年比%)	宮城 (前年比%)		東北 (%)	宮城 (%)
4年	1.38	1.37	49,445	35,974	6.7	6.4	0.3	2.7	2.8
4. 10-12	1.42	1.42	49,794	35,182	3.6	1.8	▲ 3.9	2.7	2.8
5. 1-3	1.38	1.43	50,285	35,240	3.7	3.2	3.1	2.8	3.0
4-6	1.34	1.39	49,643	35,817	▲ 4.5	▲ 1.0	0.4	2.4	2.7
7-9	1.30	1.35	48,990	36,377	▲ 6.1	▲ 0.8	4.0	2.8	3.1
5. 7	1.31	1.35	49,032	36,256	▲ 7.7	▲ 3.0	8.1		
8	1.30	1.33	48,255	36,312	▲ 5.8	▲ 3.1	1.4		
9	1.30	1.36	49,682	36,564	▲ 4.7	3.8	3.0		
10	1.32	1.34	48,702	36,371	▲ 4.6	▲ 5.6	5.8		
11	1.29	1.32	47,592	36,176	▲ 8.6	▲ 7.2	2.4		

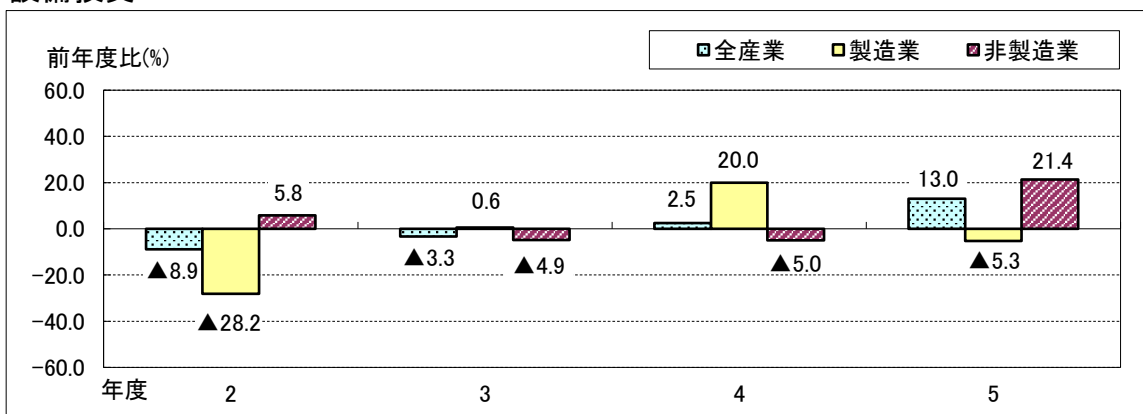
(注)1.新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2.4年12月以前の季節調整値は改定値

[厚生労働省、総務省]

4.設備投資 … 5年度は増加見込み

設備投資



(前年度比増減率:%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	(8.2)	▲ 5.3	(28.8)	21.4	(22.1)

(注) 1.ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2.()書きは前回調査結果

3.グラフについて、2-4年度は当該年度の1-3月期調査結果で、5年度は見込み

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年10-12月期調査)」]

5.企業収益 … 5年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区分	製造業		非製造業		全産業	
	5年度	(▲ 3.3)	4.1	(▲ 1.9)	1.8	(▲ 2.3)

(注) 1.電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2.()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年10-12月期調査)」]

6.企業の景況感 … 「上昇」超に転じている

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

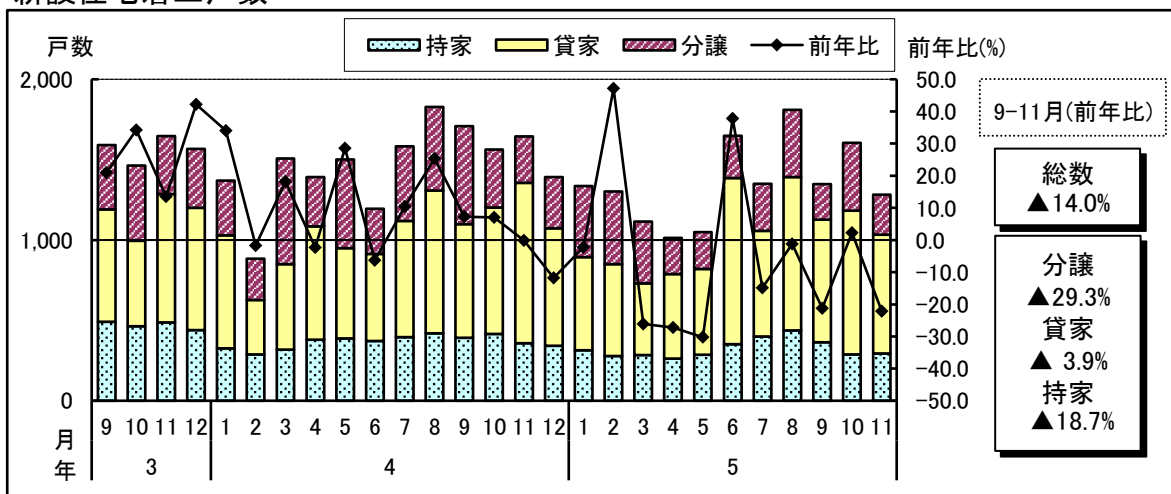
区分	5年7~9月 (5年7-9月期調査)	5年10~12月 現 状 判 断	6年1~3月 見 通 し	6年4~6月 見 通 し
全産業	(▲ 4.5)	(6.3) 1.7	(▲ 3.4) ▲ 1.1	1.1
業種別				
製造業	(▲17.5)	(▲ 5.0) 5.0	(▲ 5.0) 0.0	5.0
非製造業	(▲ 0.7)	(9.6) 0.7	(▲ 2.9) ▲ 1.4	0.0

(注)()書きは前回調査結果

[東北財務局「法人企業景気予測調査(5年10-12月期調査)」]

7.住宅建設 … 前年を下回っている

新設住宅着工戸数



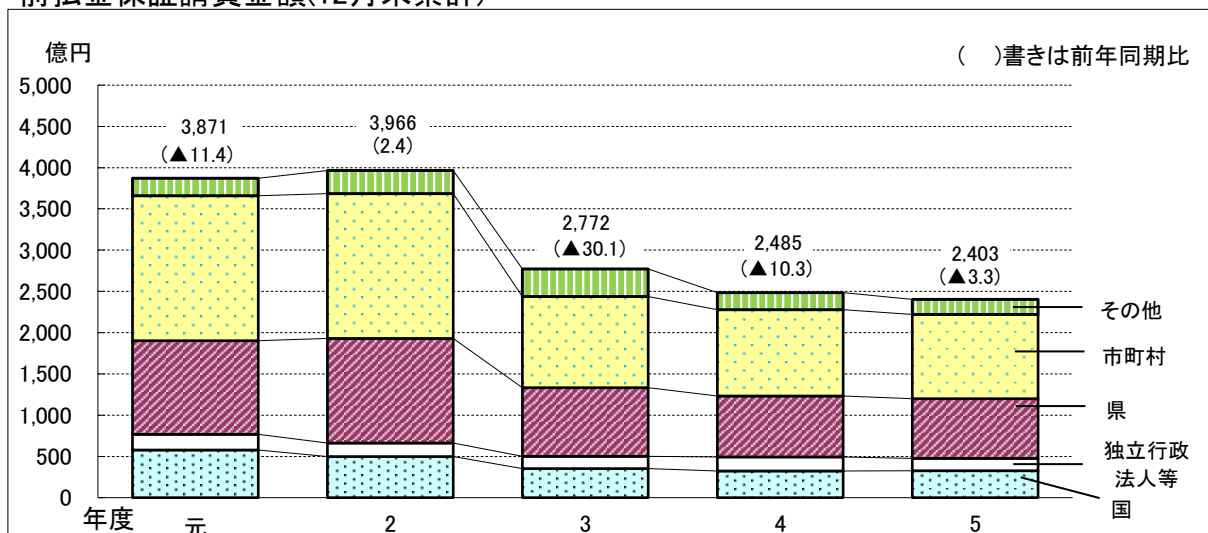
区分	前年比(%)		持家	貸家	分譲
	東北	宮城			
4年	0.2	8.2	▲13.7	20.3	15.2
4. 10-12	▲5.3	▲1.9	▲19.8	20.3	▲18.9
5. 1-3	▲9.6	▲0.1	▲6.1	1.6	1.9
4-6	▲5.5	▲9.3	▲20.9	15.7	▲37.1
7-9	▲3.3	▲12.1	▲0.4	2.3	▲41.5
5. 7	▲3.5	▲14.8	0.8	▲8.9	▲37.1
8	r 3.1	▲1.3	4.5	7.1	▲19.1
9	▲9.3	▲21.2	▲6.9	7.8	▲63.9
10	▲6.7	2.3	▲30.6	13.5	17.5
11	▲12.2	▲22.2	▲17.9	▲25.8	▲14.5

(注)rは前回報告以降、公表元において訂正があったもの

[国土交通省]

8.公共事業 … 前年度を下回っている

前払金保証請負金額(12月末累計)



(注)その他には地方公社を含む

(単月)

月	5年10月	11月	12月
前年同月比%	10.8	2.3	46.6

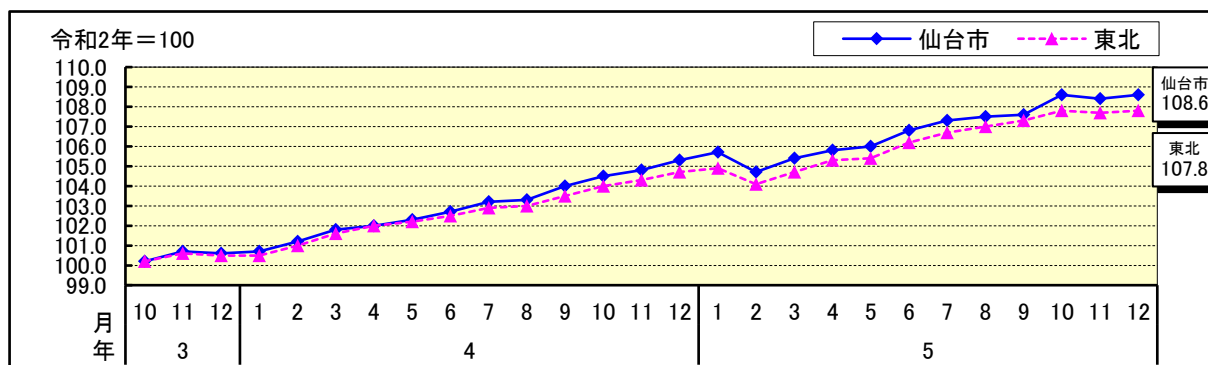
(参考:年度末累計)

年度	元年度	2年度	3年度	4年度
前年度比%	▲8.9	▲2.2	▲32.9	▲12.4

[東日本建設業保証(株)ほか]

9.消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



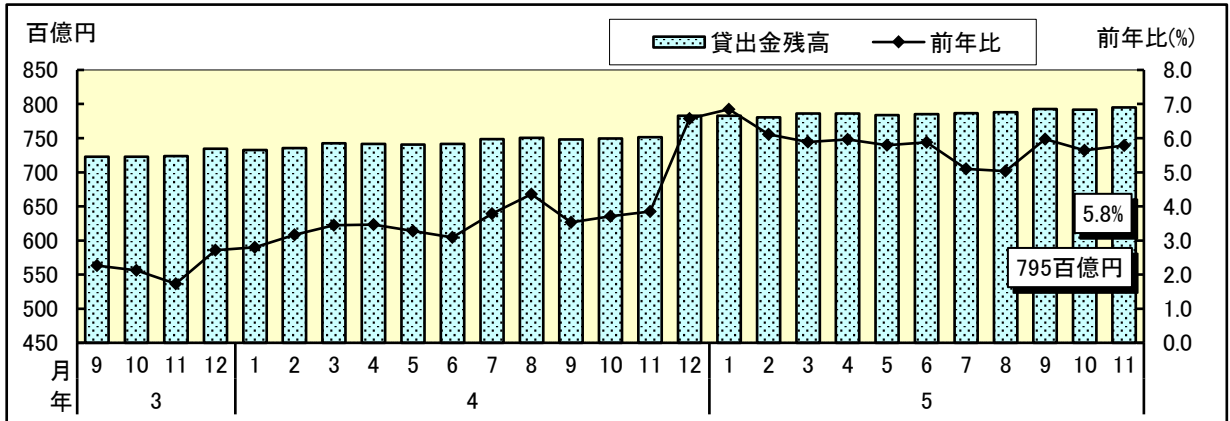
区分	生鮮食品を除く総合 [令和2年=100]					
	東北			仙台市		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
5年	106.3		3.5	106.9		3.7
5. 1-3	104.6	0.3	3.6	105.3	0.4	4.1
4-6	105.6	1.0	3.3	106.2	0.9	3.8
7-9	107.0	1.3	3.8	107.5	1.2	3.9
10-12	107.8	0.7	3.4	108.5	0.9	3.4
5. 8	107.0	0.3	3.9	107.5	0.1	4.0
9	107.3	0.2	3.7	107.6	0.1	3.5
10	107.8	0.5	3.7	108.6	0.9	3.8
11	107.7	▲0.1	3.2	108.4	▲0.1	3.4
12	107.8	0.1	3.0	108.6	0.1	3.1

(注)四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

[総務省]

10.金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高



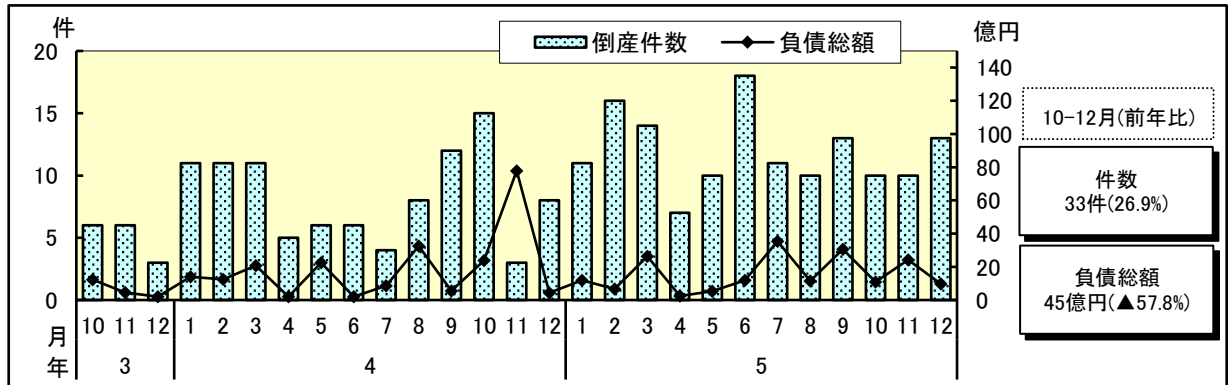
区分	国内銀行		
	東北	宮城	
	前年比%	前年比%	
5.	2	3.8	6.1
	3	3.2	5.9
	4	3.3	6.0
	5	3.5	5.8
	6	4.5	5.9
	7	4.1	5.1
	8	4.1	5.0
	9	4.6	6.0
	10	4.4	5.6
	11	4.3	5.8

(注)在店舗ベース

〔日本銀行〕

11.企業倒産 … 件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額		
	東北	宮城		東北	宮城		
	前年比%	(件)	前年比%	前年比%	(百万円)	前年比%	
5年	27.3	143	43.0	56.7	18,675	▲17.6	
5. 1-3	▲8.7	41	24.2	62.4	4,499	▲4.5	
4-6	65.7	35	105.9	125.7	1,946	▲26.8	
7-9	63.8	34	41.7	70.9	7,746	65.5	
10-12	13.9	33	26.9	12.4	4,484	▲57.8	
5. 8	75.0	10	25.0	▲23.7	1,154	▲64.6	
9	52.0	13	8.3	385.3	3,060	451.4	
10	▲29.8	10	▲33.3	0.6	1,090	▲54.3	
11	34.8	10	233.3	▲47.1	2,416	▲69.0	
12	64.5	13	62.5	236.2	978	120.3	

〔株東京商工リサーチ〕